

記載方法

境 界 協 定 書

栃木県所管の公共用財産と隣接民有地との境界について、下記のとおり境界が確認されたので、本書2通を作成し、各々1通保有する。

令和 年 月 日 ←(空欄のまま提出してください。)

栃木県知事 ○○ ○○ 印

(注) 公共用財産の隣接民有地が共有地となっている場合、申請者は全員となる。

申請者 住 所

氏名又は名称

及び代表者名

隣接民有地の所有権を有する者又はその委任を受けた者

印

記

1 境界を確認した区域

公共用財産		隣接民有地		摘 要
所 在	用 途	所 在	用 途	
足利市伊勢町4丁目 19 地先	主要地方道 足利館林線 (一級河川袋川)	足利市伊勢町4丁目 19	宅 地	境界は図示 のとおり

2 立会年月日及び立会人の氏名

立会年月日

令和 年 月 日

←(県土木事務所が立ち会った日付を記入)

立 会 人

申請者、隣接地・対側地所有者、県土木事務所等の氏名を漏れなく記入。立会者が国・県・市町の場合は、立ち会った職員の氏名まで記入する。

境界同意書

(協定書に記載した立会日と同じ日付を記入)



下記公共用財産と私ども所有の土地との境界については、令和 年 月 日現地立会いの上境界を確認し、境界標を埋設したとおりで異議がありません。

記

1 公共用財産の所在

公共用財産の所在	種類	摘 要
足利市伊勢町4丁目19地先	県道（一級河川）	

2 隣接地等土地所有者の住所及び氏名（法人にあつては名称及び代表者名）

所有地	
住 所 氏 名	(注) 協定書の「立会人」に氏名が記入されている者のうち県土木事務所の公共用財産担当以外の全員の記名・押印が必要。ただし、隣接者等が法人、国・県・市町の場合、「氏名」は組織名及び代表者名、「押印」は代表者印とする。
所有地	
住 所 氏 名	※土地所有者が故人であり、相続人代表が境界立会を行った場合の「氏名」記入例 被相続人 安足太郎 相続人代表 安足花子
所有地	
住 所 氏 名	
所有地	
住 所 氏 名	
所有地	
住 所 氏 名	